



## 見えてきた創造的復興の姿

平成 28 年 4 月の地震災害からの復旧、創造的復興の姿が確実に見えてきました。被害の大きかった村西部地区（阿蘇地域と熊本都市圏をつなぐ大動脈）の将来をレポートします。

### 標高 754m パノラマテラス（大展望所）



パノラマテラスからの眺め  
（真下の新阿蘇大橋や旧東海大学阿蘇校舎）

阿蘇外輪山の大规模斜面崩落で被害を受けた国道 57 号、北側復旧ルート（阿蘇赤水ー大津町引水 約 13km）も令和 2.10 月に開通予定。

### 立野駅（JR・南鉄） JR 豊肥本線

令和 2.8.8 肥後大津ー阿蘇(27.3km)  
4 年 4 カ月ぶりに運行再開！

### 南阿蘇鉄道 （高森ー中松間を運行中）

現在、立野ー長陽の第一白川橋梁架け替え工事中であり、令和 5.8 月の全線再開を目指している。

### 阿蘇立野ダム（建設中）

平成 30.8.5 ダム本体工事着工  
令和 2.10 月よりコンクリート打設開始  
令和 5.3 月完成を目指す。村は仮設備ヤードの跡地を活用し、立野ダム駅（新設）を整備予定（強く要望中）。

国道や鉄道が近くに整備されており、全国でも数少ない立地条件である。

### 国道 325 号新阿蘇大橋（建設中）

新阿蘇大橋は全ての橋脚と延長 525 m の橋桁の約 7 割が完成、橋のほぼ中心に立つ橋脚から両側に橋桁を伸ばす工事中で、通常より巨大な型枠を使うなど、工期短縮のため工夫している。来年 3 月に新阿蘇大橋が開通すれば、応急復旧で活用している長陽大橋ルートの本復旧となる。

